

医療安全教育セミナー2014年度冬期

(日本語社会人教育プログラム)

臨床リスクマネジメント実習編

事前配布資料

期 間: 2014年1月29日(水)~31日(金)

会 場:

東京大学医学部本郷キャンパス
(東京大学伊藤国際学術研究センター地下2階・ホール)
〒177-0033 東京都文京区本郷7-3-1



主 催:

国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) head.office01@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

- 1) 会場受付の開始時間
2014年1月29日(水) 午前8時
2014年1月30日(木) 午前8時30分
2014年1月31日(金) 午前8時30分
- 2) テキストおよび領収書は2014 年1月29日朝の会場受付でお取りください。
- 3) 受講修了証は1月31日午後5 時以降に受付でお渡しします。
- 4) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者の迷惑になりますので遠慮ください。

(対象者) 学会員、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他の医療従事者。

(1) 安全対策費の診療報酬を申請予定の医療機関の方へ

- 1) 本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2013年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。この場合は、医療安全基礎講座(2013年6月26-28日)ないし夏期セミナー(2013年7月29日～31日の3日間)と合わせて申請することをお勧めします。

医療安全基礎講座(2013年6月26-28日の3日間)ないし夏期セミナー(2013年7月29日～31日の3日間) 受講者の場合: 本プログラムと合わせて合計40時間となります。

上記の夏期セミナーと医療安全基礎講座のいずれとも未受講の方:

医療安全基礎講座2014(2011年6月の3日間分)ないし医療安全教育セミナー2014年夏季(2014年7月の3日間分)と合わせて申請ください。

加算申請の際にはプログラムと受講証を添える必要があります。

- 2) 平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。(厚生労働省説明資料 平成22年3月5日)
(専従の医療安全管理者) 医療安全管理業務のみに特化する。
(専任の医療安全管理者) 主に医療安全管理業務に従事し、他の業務との兼任が可能。
- 3) 上記で厚生労働省通知にいう「専従/専任の医療安全管理者」とは、医師、看護師または薬剤師などの医療有資格者であり、事務職員は含まれません。

(2) 日本医療評価機構による「病院機能評価 統合版評価項目 V6.0」の認定所得の方へ

本プログラムは認定申請にご利用下さい。申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

本教育プログラムの知的財産権について

国際医療リスクマネジメント学会では会員保護として以下の措置を設置しています。

1) 著作権委員会

日本国法規により、国際医療リスクマネジメント学会が国内外で開催しているセミナー・研修会などの社会人教育プログラムにおいて、そこで使用するすべての教材(印刷物、映像、音声など)、ならびに本会に固有な名称には著作権・翻訳権・複写権・肖像権が発生し、本会に帰属する。

著者は自著書部分のみに関する著作権を自由に行使できる。

その他の場合の使用では、事前に本会に文書にて問い合わせ、公式承諾書を入手する必要がある。

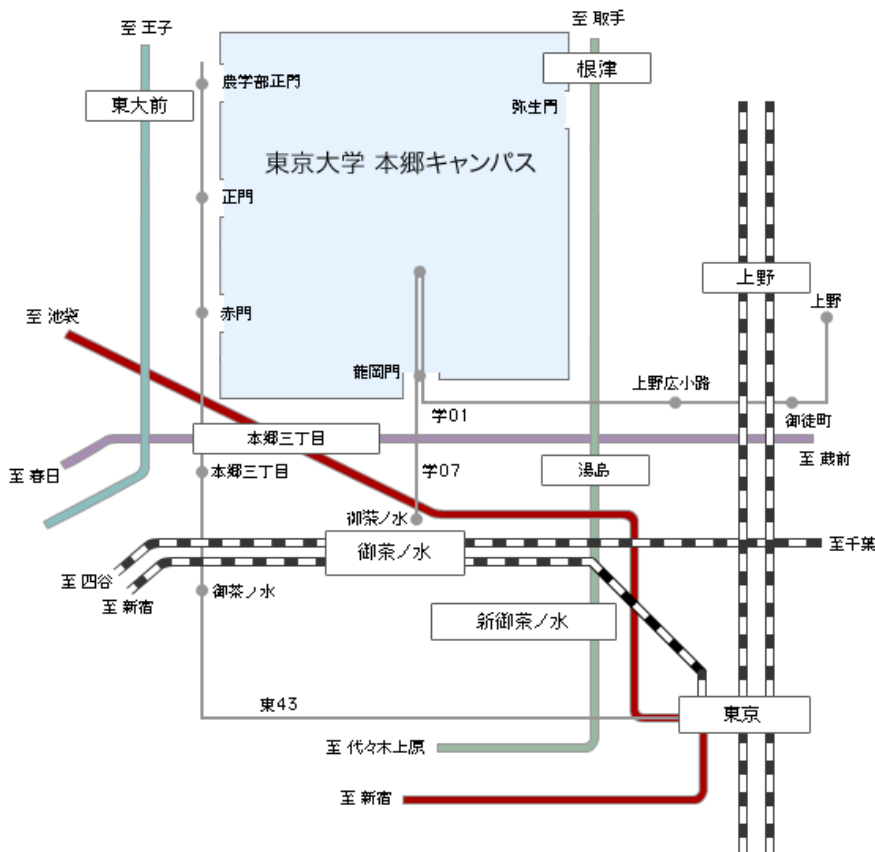
以上の詳細規定は別途定める所とする。

2) 関連する法学部教授陣、顧問弁護士団

ただし、本教育プログラムにあっては、参加費を徴収しない院内教育会の場合に限って、そのプログラム印刷物の使用を無届で許可します。

国際医療リスクマネジメント学会
国際理事会・国際評議員会・著作権委員会

交通案内



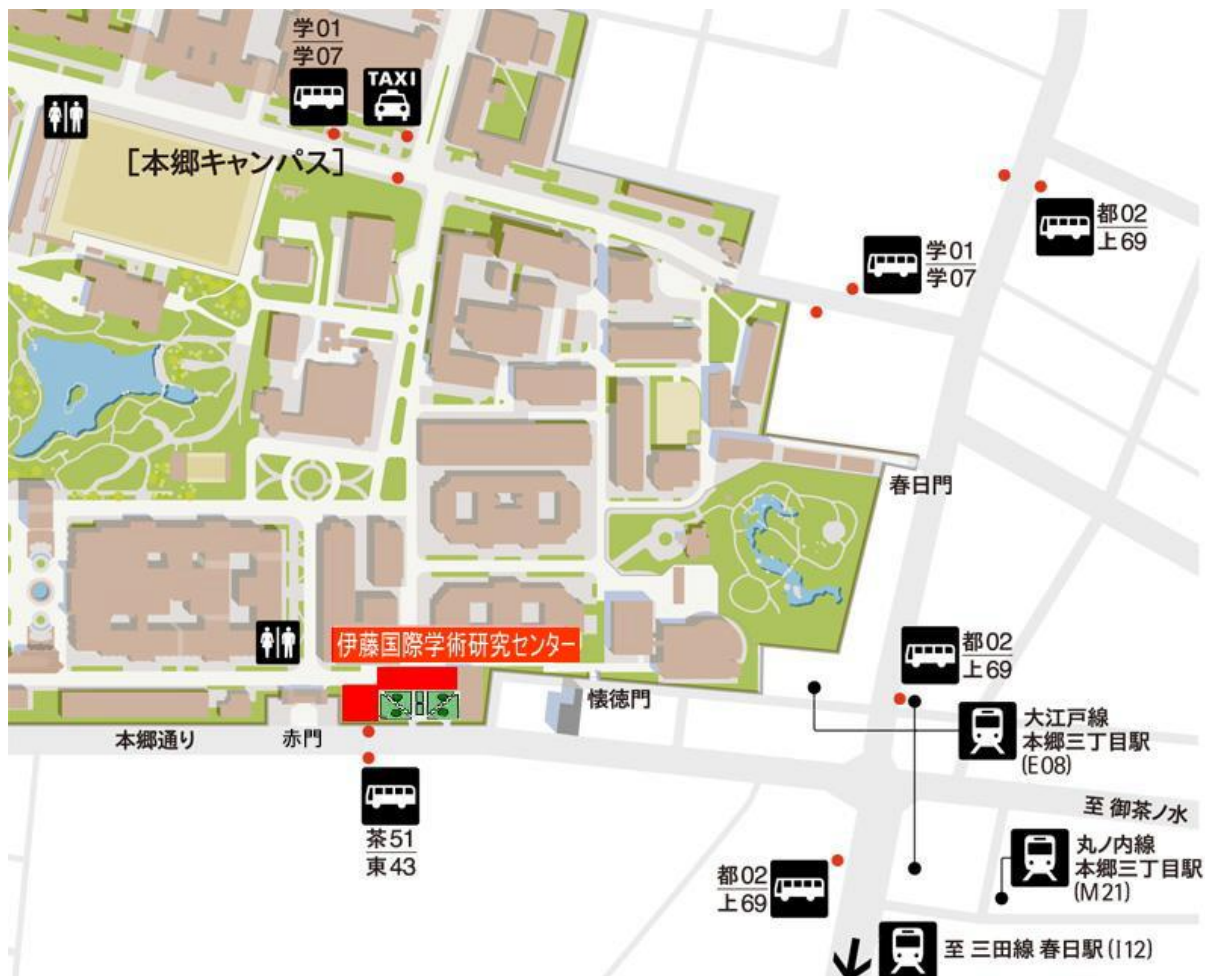
最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車
		都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

TEL 03-3812-2766

東京大学伊藤国際学術研究センター



飲食について

センター内での飲食は一切禁止されています。

当日は、学内のすべての飲食店・生協などが開店しています。

飲食には下記をお勧めします。

東大安田講堂地下食堂

東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

プログラム

(第 1 日目) 2014 年 1 月 29 日(水) 午前 9 時～午後 5 時

医療ミス防止のための病院システムの改善方法について

東京大学伊藤国際学術センター地下 2 階・謝恩ホール

受付開始 午前 8 時

午前 9 時 開 会

午前 9 時～午前 9 時 30 分

(全体ガイダンス) 医療ミスの予防対策としてのヒューマンファクターの考え方

午前 9 時 30 分～午前 10 時 20 分

(演習ガイダンス講義) RCA(根本原因分析法)のガイダンス

(内容) 実際に発生した医療ミスの原因を探索し、組織としての改善策を見出す RCA の方法を説明し、1 月 30 日の RCA 実習に関するガイダンスを行う。

宮本 智行 東京医科歯科大学附属病院医療安全室副室長

午前 10 時 20 分～午前 10 時 30 分 休憩

午前 10 時 30 分～午前 12 時 30 分

(演習ガイダンス講義) FMEA(設計故障モード影響解析法)のガイダンス

(内容) 院内のミス可能性を未然に探索し、組織としての改善策を見出す FMEA の方法を説明し、1 月 31 日の FMEA 実習に関するガイダンスを行う。

清野 敏一 平成帝京大学薬学部教授、前東大病院薬剤部副部長

午前 12 時 30 分～午後 1 時 30 分 昼食

午後 1 時 30 分～午後 3 時

(演習ガイダンス講義) KYT(危険予知訓練法)のガイダンス

(内容) 院内に潜む医療ミスの原因を予知する個人の能力を向上する KYT を説明し、1 月 31 日の KYT 実習に関するガイダンスを行う。

新村美佐香 菊名記念病院医療安全管理室室長

午後 3 時～午後 3 時 10 分 休憩

午後 3 時 10 分～午後 5 時

(演習ガイダンス講義) 医療安全のための TeamSTEPPS(医療安全と行動強化のためのチーム戦略と方法)基礎編のガイダンス

(内容) 米国厚生省が近年開発した TeamSTEPPS は、医療チーム活動の円滑化によって医療ミスを予防するための様々なツールが含まれる新しい方法です。その基本編が講義され、1 月 30 日の TeamSTEPPS 実習に関するガイダンスが行なわれます。

辰巳 陽一 近畿大学付属病院医療安全管理部部長、同教授

午後 5 時 第 1 日目閉会

(第 2 日目) 2014 年 1 月 30 日(木) 午前 9 時～午後 6 時

TeamSTEPPS および RCA(根本原因分析)の演習

東京大学伊藤国際学術センター地下 2 階・多目的ホール

小グループ(8 名前後/グループ)による実習を行います。

(実習ファシリテーター) 東京大学、東京医科歯科大学、近畿大学、菊名記念病院、
国際親善総合病院、太田総合病院、他

入室開始 午前 8 時 30 分

午前 9 時～午前 12 時 TeamSTEPPS 演習

(実習責任者) 辰巳 陽一 近畿大学付属病院医療安全管理部部長、同教授
(内容) TeamSTEPPS の基本的な方法を少人数グループで例題演習する。

午前 12 時～午後 1 時 昼食

午後 1 時～午後 6 時 根本原因分析(RCA)演習

(実習責任者) 宮本 智行 東京医科歯科大学附属病院医療安全室副室長
(内容) 根本原因分析(RCA)の方法を少人数グループで演習する。

午後 6 時 第 2 日目閉会

(第 3 日目) 2014 年 1 月 31 日(金) 午前 9 時～午後 5 時

FMEA(設計故障モード影響解析)および KYT(危険予知訓練)の演習

東京大学伊藤国際学術センター地下 2 階・多目的ホール

小グループ(8 名前後/グループ)による実習を行います。

(実習ファシリテーター) 東京大学、東京医科歯科大学、近畿大学、菊名記念病院、
国際親善総合病院、太田総合病院、他

入室開始 午前 8 時 30 分

午前 9 時～午後 1 時 設計故障モード影響解析(FMEA)演習

(実習責任者) 清野 敏一 平成帝京大学薬学部教授、前東大病院薬剤部副部長
(内容) 設計故障モード影響解析(FMEA)の方法を少人数グループで修得する。

午後 1 時～午後 2 時 昼食

午後 2 時～午後 5 時 危険予知訓練(KYT)演習

(実習責任者) 新村美佐香 菊名記念病院医療安全管理室室長
(内容) 危険予知訓練(KYT)の方法を少人数グループで修得する。

午後 5 時 全体閉会